

ミニ研究集会プログラム
「大気－海洋境界層における大気物質の役割－数値計算の視点から」

主催：日本エアロゾル学会「海洋大気エアロゾル研究会」
 共催：東京理科大学総合研究院大気科学研究部門
 日時：2018年1月19日(金)13:30～17:40
 場所：東京理科大学 森戸記念館2F 第一会議室（新宿区神楽坂4-2-2）

受付 13:00～13:30（ポスター発表者はなるべく早めに受付）

1. **趣旨説明** 13:30～13:40 竹谷 文一（海洋研究開発機構）

2. **講演** 13:40～16:05

講演時間	タイトル	発表者	所属
座長：中村篤博（香川高専）			
13:40～14:25	海洋大気エアロゾル研究の現状と展望	植松 光夫	東京大学 大気海洋研究所
14:25～14:30	（休憩）		
14:30～15:15	大気中の鉄と有機態窒素：研究プロジェクト（GESAMP、DICEなど）における大気化学輸送モデルの果たす役割	伊藤 彰記	海洋研究 開発機構
15:15～15:20	（休憩）		
15:20～16:05	大気物質沈着と海洋低次生態系へ関わる物質循環	野口 真希	海洋研究 開発機構
16:10～17:30	ポスター発表*・情報交換会		

*ポスター発表は16:10～16:50奇数番号，16:50～17:30偶数番号が中心，ポスターボードはA0相当

3. **まとめ** 17:30～17:40 岩本 洋子（広島大学）

片付け・移動

懇親会 18:15～20:15
 （会費4,500円，学生2,500円）
 会場：日本酒 和食屋喜男 神楽坂本店
 新宿区神楽坂3-6-19 青柳LKビル 3F

TEL:03-6265-0696



懇親会会場 (Yahoo 地図)

ポスター発表一覧

番号	タイトル	発表者	所属
P1	2012～2015年の白鳳丸航海で観測された太平洋の水溶性無機窒素・リン沈着の空間分布	直江 瑠美	長崎大学
P2	大気二酸化炭素濃度の増加に起因する北極海の変化が低次栄養生物に及ぼす影響	杉江 恒二	海洋研究開発機構
P3	エアロゾル中人為起源鉄の低い鉄安定同位体比に基づく海洋表層への寄与の評価	栗栖 美菜子	東京大学大学院理学系研究科
P4	ドローンをを用いたPM2.5の測定	佐々木 淳一	グリーンブルー株式会社
P5	北半球中緯度から高緯度域へ輸送されるブラックカーボンのモデル解析	田淵 将司	神戸大学
P6	The effect of glaciogenic dust on LGM climate	大垣内 るみ	海洋研究開発機構
P7	北極海において捕集した海洋性エアロゾルの物理化学的特性	吉末 百花	東京理科大学
P8	Individual Particle Analysis of Marine Aerosols Collected over the North Pacific around the Izu Islands during Summer	吉末 百花	東京理科大学
P9	海洋大気中氷晶核濃度の計測: MR16-06「みらい」航海における西部北太平洋・ベーリング海・北極海での観測事例	村田 浩太郎	国立極地研究所
P10	外洋における大気中のIOラジカルの時空間変動～MAX-DOAS法による船上観測～	加藤 咲	福岡大学
P11	氷期におけるダスト増加が海洋鉄循環と炭素循環に与える影響	山本 彬友	海洋研究開発機構
P12	春季深江丸研究航海にて観測された瀬戸内海海上PM2.5の濃度変化について	川本 雄大	神戸大学 海事科学部
P13	貧栄養亜熱帯海域の植物プランクトンブルーム: 冬季～春季のブルーム形成機構	松本 和彦	海洋研究開発機構
P14	ラドン娘核種を用いた陸部由来気塊の観測	横山 慎太郎	東京理科大学
P15	海洋混合層中の乱流が粒子状物質の平均沈降速度に与える影響について	吉川 裕	京都大学大学院理学研究科
P16	太平洋熱帯・亜熱帯域で観測された粒径分布および新粒子生成	上田 紗也子	名古屋大学
P17	「みらい」ライダー観測システムによる海上エアロゾル観測	谷口 京子	海洋研究開発機構
P18	Assessing the diversity and function of bacterial communities in the sea surface microlayer	Wong Shu Kuan	東京大学 大気海洋研究所
P19	微気象学的手法による微小粒子の海面沈着速度の直接評価	近藤 文義	海上保安大学校
P20	南大洋・南太平洋における大気エアロゾル粒子の動態	宮川 拓真	海洋研究開発機構
P21	海塩粒子中の有機物が担う役割: 有機硫黄および鉄の大気化学反応への影響	坂田 昂平	国立環境研究所
P22	Influence of a warm-core eddy on dissolved methane distribution in the southwestern Canada Basin during late summer/early fall 2015	亀山 宗彦	北海道大学
P23	シースプレー測器による海上波浪境界層観測: 海面砕波と海洋性エアロゾル生成の時空間構造を捉える	相木 秀則	名古屋大学 宇宙地球環境研究所
P24	ベンガル湾におけるエアロゾルと生物地球化学	本多 牧生	海洋研究開発機構
P25	Asian dust input to the North Pacific and its decadal variations	長島 佳菜	海洋研究開発機構
P26	Sources of black carbon in the Arctic simulated by Lagrangian transport model	朱 春茂	海洋研究開発機構
P27	西部北太平洋域での大気窒素化合物沈着による海洋低次生態系への寄与	竹谷 文一	海洋研究開発機構
P28	全球化学輸送モデルを用いた対流圏エアロゾル粒子によるH ₂ O ₂ ラジカルの不均一消失過程の影響評価	竹谷 文一	海洋研究開発機構
P29	北太平洋とその縁辺海における表面海水中懸濁粒子の化学組成と粒径分布	岩本 洋子	広島大学
P30	海洋大気エアロゾルの鉛直分布の観測	三浦 和彦	東京理科大学
P31	瀬戸内海域における大気エアロゾル中の窒素成分	中村 篤博	香川高等専門学校